

「川崎国際環境技術展2014」開催結果について

環境技術の移転による国際貢献と環境分野での産業活性化の好循環を実現するため、「川崎国際環境技術展2014」を、以下のとおり開催しました。本市で培われている最先端の環境技術やノウハウを広く国内外に情報発信するとともに、環境ニーズを携えた海外政府・企業関係者との国際的なビジネスマッチングの場を提供しました。

なお大雪の影響により、開催を予定していた2日目の15日（土）は中止としました。
以下結果についてご報告いたします。

1 日 程 平成26年2月14日（金）10:00～17:00 （15日（土）は中止）

2 会 場 とどろきアリーナ（川崎市中原区等々力1-3）ほか

3 主 催 川崎国際環境技術展実行委員会

4 開催概要

（1）来場者数

約4,500人（14日：約4,500人、15日：中止）

（2）出展状況

市内企業を中心に157団体237ブースが出展

（3）ステージプログラム

【実施分】

- ・低CO₂川崎ブランド’13認定結果発表会
- ・グリーンイノベーション海外展開事例発表
「ICTによるグリーンイノベーションと中東展開事例について」富士通(株)
「アジアの低炭素社会構築に向けたJCM企業セミナー」環境省ほか
- ・海外ビジネスフォーラム「上海の注目される省エネ環境プロジェクト」

【中止】

- ・環境産業フォーラム、新エネルギー産業セミナー、かわさき環境ショーウィンドウ事業2013表彰式、東海大学によるソーラーカーに関する発表、フロンターレイメント等土曜日実施予定イベント

（4）企画展示等

- ・「世界に羽ばたく川崎」をテーマに、川崎市や市内企業の海外展開の取組事例紹介や次世代エネルギーとして国内外で注目される水素事業について、燃料電池自動車（FCV）や川崎市の水素ネットワーク構想などを交えながら紹介
- ・海外展開をサポートする支援機関を集めたサポートゾーンの設置。
- ・市内企業による周辺小学生への環境出前授業【参加者：182名】
- ・川崎の環境技術を実感する「体験型見学会」【参加者：4コース32名】
- ・電気自動車の同乗・試乗体験会の実施
- ・会場内エコツアーの実施【参加者：14名】
- ・出展企業による名刺交換会【参加者：63名】

(5) オープニングセレモニー

2月14日(金) 午前10時～10時25分 とどろきアリーナ内センターステージ

(6) クロージングセレモニー

中止

5 海外関係出展・来場

中国(上海、青島、塩城、瀋陽、香港ほか)、韓国(テグ、富川)、ベトナム(バリア・ブンタウ省)、オーストラリア(クィーンズランド州)、タイ、アメリカ(アイオワ州、ノースカロライナ州) ドイツ、イタリア、サウジアラビア、駐日大使館(デンマーク、ラオス、中国、韓国、ハンガリー)を含め、14か国・地域から170人が参加

| |
|--|
| 経済労働局国際経済推進室 電話 044-200-3213 (内線 28603) |
|--|